



# 直小だより

## 3月号



電話・Fax 0768(82)0313  
E-mail [tada-01@city.suzu.ishikawa.jp](mailto:tada-01@city.suzu.ishikawa.jp)  
URL <http://cms1.ishikawa-ed.jp/~tadaxe/>

高校時代は下宿生活でした。出来たばかりの下宿屋さんで大人数（20人程）でした。朝昼晩の3食がつき、お弁当もつくってもらえました。下着や靴下等にもすべて名前を書く必要がありましたが、洗濯もしてもらえました。一度に数人が入れる大き目のお風呂もありました。雨の日など、学校までワンボックスカーで送ってもらうこともありましたが（そんなに遠くもなかったのですが）。部屋は四畳半と決して広くはありませんでしたが、生活してみると、何でも手をのばせば届くので、結構便利でした。その下宿屋さんは、元気な「おっちゃん」と優しい「おばちゃん」の2人で切り盛りされていました。朝、起きるのが遅いとみると、「おっちゃん」が部屋のドアを強烈にノックしてくれました。また、テスト期間中、夜部屋が暗いと（寝ている）、こちらからも力強くノックしてくれました。時々夜食も準備してくれて、随分と恵まれた生活であったと思います。ただ、それでも下宿生活がスタートしたばかりの頃は、とにかくさびしかったです。部屋はテレビ禁止。シーンとした部屋に一人ポツンといると何とも心細く感じたものです。私はそれまで7人家族。下にきょうだい2人もいて、にぎやかな毎日だったので、尚更だったかもしれません。（それは家族も同じだったようで、下宿先にかかってきた最初の電話は心配した祖母からでした。）戸惑いも沢山ありました。私のいた下宿屋は、大人数であり、基本的に集団生活です。当たり前ですが、食事の時間、風呂の時間、洗濯物を出すルール等も守らなくてはなりません。まわりをよく観察してみると、箸やスプーンの持ち方、ご飯の食べ方、お風呂の入り方、挨拶の仕方等、就寝時間、起床時間等皆一人一人違って、それまでの各人の家での生活がうかがえました。私は、他の下宿生を見て反省させられることばかりでしたが、その一方で、随分色々なことを3年間で学ばせてもらえたと思います。気の張った生活だったのか、高校3年間は皆勤賞でしたが、毎年春休みの帰省時に熱を出しました。直っ子も「家を出る」時がいつかやって来るかもしれません。その時に備えて身に付けておくべきことは、きっと色々あることでしょう。

令和7年2月 珠洲市立直小学校長 道端 専次

## なわとび集会（1/30）

1月30日（木）になわとび集会が行われました。練習の成果を発揮する時が来ました。前半は、短縄を使った個人競技、後半は、縦割り班対抗の8の字跳びです。特に、8の字跳びは、練習回数を重ねるごとに、チームワークよく、跳びつなげていくことができるようになりました。



## 新年作文（3～6年入選者の紹介）

「いい年になりますように」（3年 西瑠惟）  
2024年は能登半島地震にあいました。初めて体験して、夜もあまり眠れませんでした。避難所にいる時、友達や先生に会えなくて心配でした。水も電気も使えなくて、不自由な生活でした。でも、1月4日に初めて来てくれた炊き出しのご飯が温かくて、とてもほっとしました。おいしくて感動しました。  
たくさんの人が復興に向けて手伝ってくれて、少しずつ元の生活に戻ることができました。この大変な経験から、水や電気の大切さ、人の優しさを感じました。2025年は、地震のない平和で楽しい日々になってほしいです。

「百人一首を完璧にするぞ」（3年 谷内田湊人）  
僕の今年の目標はたくさんありますが、その中でも特にがんばりたいことは、勉強と行事です。ぼくは、冬休みに百人一首を全て覚えました。一昨年の市の百人一首大会では、93首覚えていましたが三位でした。覚えるだけでなく、下の句を言ったら上の句を言ったりと、早くとれるように練習しています。また、一字きまりの札は必ず取れるように並べ方も工夫して、珠洲市民百人一首かるた大会では、一位を取ります。  
いろいろな行事や勉強を頑張って、楽しい2025年にしたいです。

「最高のときにするぞ」（3年 山根実月）  
4月から4年生になります。今までは低学年のリーダーとしてがんばってきたけど、今度は二重跳びの跳び方を教えてくれるお兄ちゃんのように、アドバイスをしあげたいです。下級生のお手手になって、どんなことでもがんばっているところを見てもらいたいです。そのために、努力していきたいです。昨年は大地震にあって嫌な思いをたくさんしたので、今年こそは楽しく過ごしたいし、最高の1年にしたいです。

「今年がんばりたいこと」（4年 新村優奈）  
習い事をがんばりたいです。私は、3年生の頃から、ミニバスケットを習っています。いつも練習に行く時をとて楽しみにしています。練習でシュートははずしてしまつた時は悔しくて、休み時間にシュート練習をしています。もっと上手になりたいので、これからも続けていきたいです。地震の後は、しばらく練習ができなかったのも、悲しかったけど、少しずつ練習ができるようになってうれしいです。

「僕の新しい年の目標」（4年 竹平悠人）  
高学年になっても、マラソン大会で1位を取りたいです。毎年1位がとれているので、今年も頑張りたいです。お正月にテレビで駅伝を見て、やっぱり走りが速いのはカッコいいなあと思いました。そのために、運動をいっぱいやることと体を柔らかくすることを頑張りたいです。トランポリン教室でストレッチをやっても、僕が一番体が硬いです。だから、毎日お風呂から上がった後、兄弟でストレッチをやっています。まだまだなので、続けてやわらかい体になりたいです。そして、誰にも負けない走りをしたいです。

「新年の目標」（5年 井田朋花）  
私の新年の目標は、授業中にたくさん手を挙げたり、意見を言ったりすることです。学年が上がるにつれて勉強が難しくなり、自分の考えが合っているか、不安になってしまうことがあります。話し合いでは、流れに乗れないこともあります。  
この目標を達成するには、習っていないところを予習したり、話し合いの議題についてたくさん調べたりすることが大切です。話すことの内容をたくさん持っているようにしたいです。

「昨年のリベンジ」（5年 菅谷内宏名）  
昨年、私は進んで感想や質問などを言うことに苦手意識がありました。だから今年は、感想や意見を自分から進んで言うようにしたいです。  
そのためには、地域の人や学校の人たちに進んで元気な挨拶をすることが大切です。日頃から挨拶することで、意見を言うときに、恥ずかしいと思わなくなるのではないかと思います。これまで、直小学校では、挨拶運動を頑張ってきたから、それを頑張っている人に元気な挨拶を返すことにもつながると思います。

「また一つレベルアップ」（6年 濱野竜佑）  
2024年は能登半島地震があり、同じ年の9月には能登豪雨が起こり、災害に見舞われた年でした。いろんな地域からたくさんの物を送っていただき、支えてもらうばかりでした。その支援のおかげで、僕たちは災害に負けず、いろんな思い出をつくることができました。運動会では、班の班長や運営委員会の委員長として、やることが多く大変でしたが、やり遂げることができました。この経験を糧にしてこれからも頑張っていきたいです。

## お招き会（2/4）

2月4日（火）に、来年度入学する保育園児を招いて、1年生が企画したお招き会を開きました。教室や体育館で保育園児の子供たちが楽しく遊べるように内容を工夫しました。



勉強したり、一緒にあそんだりする日を楽しみにしています。





## 地域の方々との交流会（2/10）

2月10日（月）に、6年生の企画による「地域の方々との交流会」が行われました。地域の方々や昔ながらのおもちゃで遊んだり、オセロや将棋で対戦したり、チームごとに分かれてペタンクやボウリングを楽しんだりして過ごしました。地域の方々とともに、1・2年生も遊びを通して、親睦を深めました。6年生は、進行役やサポート役として集まった人が気持ちよく過ごせるように頑張ってくれていました。



## 伝承文化について（2/13）

2月13日（木）に、まちの先生の田中さんをお迎えして「あえのこと」の話を聞くことができました。

3・4年生は、地域に昔から伝わる行事について学習しました。田中さんの話を聞き、分からないことを質問したり、初めて知ったことを発表したりしました。あえのことを題材にした絵本も見せていただきました。

また、6年生は、「あえのこと」の時に、神様にお供えする収穫物などについて詳しく聞くことができました。「米俵の中には、何が入っているのですか。」「2月はまっすぐな大根なのに、12月は二股大根になっているのは、なぜですか。」など、疑問に思ったことを教えていただきました。



## 3年生クラブ見学（2/17）

2月17日（月）に、2月のクラブが行われました。来年度4年生に進級し、クラブ活動がスタートする3年生は、その様子を見学しました。スポーツクラブでは「キンボール」を、ものづくりクラブでは「サンドイッチづくり」を行いました。3年生は少し緊張した様子でしたが、「キンボール」を一緒に行うなどして、早く4年生になってクラブをしたいという気持ちが高まったようでした。



## 4年生図工の授業～木版画～

4年生は、図工の時間に木版画づくりに取り組んでいます。彫刻刀は刃物であり、十分注意が必要ですが、しかし、安全に使えば、とても便利な道具です。彫刻刀の種類や彫ってできる線の形、持ち方、そして、手前から向こうへ彫ること等安全な使い方について確認しました。最初、慎重に彫りすすめながらも、「彫り」の生み出す世界をととても楽しんでいるようでした。



「手前から向こう側へ」を合言葉に彫り進めていきました。作業板を使うと板が固定されて彫りやすくなりました。



斜めの線を彫りたい時は、板を回して縦のラインになるように置きました。安全に彫り進められるよう工夫しました。

## 5年生体育の授業

体育で、跳び箱演技の披露を行いました。自分の高さを決めて、開脚跳びや閉脚跳び、台上前転、発展技のはね跳び等の技に挑戦しました。



## 各種応募作品入賞者

☆表彰・おめでとう！

【第14回日中韓国際青少年書道絵画交流展】

＜絵画の部＞ 準優勝 6年：濱野竜佑 優秀賞 6年：竹平栄太  
＜書道の部＞ 優秀賞 6年：焼塩心平 6年：山根奏仁

【全国ごはん、お米とわたし作文・図画コンクール】

＜作文一部＞ 優秀賞 1年：西真梨

【百人一首ががんばろうカード認定証】

100首 3年：谷内田湊人 4年：谷内田悠人 6年：山根奏仁  
95首 4年：出島明佳

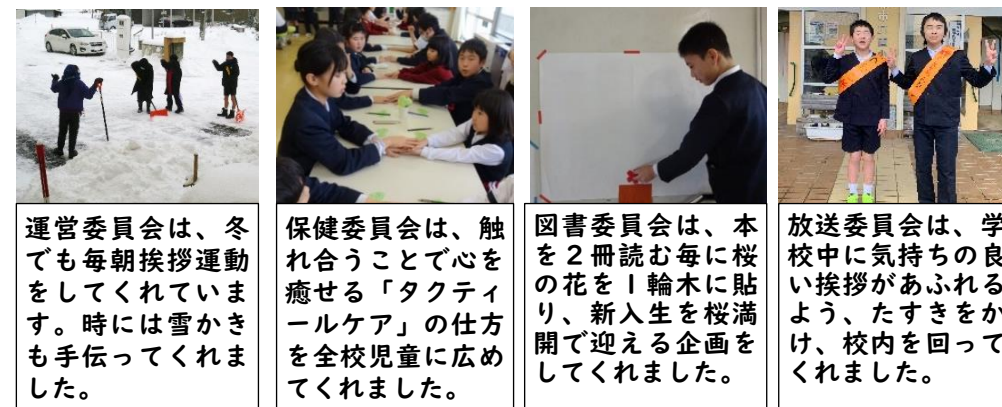
【第26回珠洲市少年文化賞】

受賞者 1年：西真梨 2年：吉田雪乃 5年：山根侑真  
6年：山根奏仁

【千代女少年少女全国俳句大会】

入選 1年：桶田彩未 1年：竹平圭吾 1年：西真梨 3年：谷内田湊人  
4年：竹平悠人 6年：山根奏仁

## 児童会活動



運営委員会は、冬でも毎朝挨拶運動をしてれています。時には雪かきも手伝ってくれました。

保健委員会は、触れ合うことで心を癒せる「タクティールケア」の仕方を全校児童に広めてくれました。

図書委員会は、本を2冊読む毎に桜の花を1輪木に貼り、新入生を桜満開で迎える企画をしてくれました。

放送委員会は、学校中に気持ちの良い挨拶があふれるよう、たすきをかけ、校内を回ってくれました。

## かたつむり（2/13・27）



いつも楽しいお話をありがとうございます。

**卒業**  
おめでとうございます  
6年生7名が直小学校を巣立ちます。



3月の行事予定		
日	曜	学校行事等
1	土	
2	日	
3	月	安全点検日 SC来校
4	火	児童集会 SC来校 さわやか週間カード提出締切
5	水	
6	木	SC来校 司書来校
7	金	SC来校
8	土	
9	日	
10	月	委員会
11	火	児童集会 集金振替日
12	水	職員会議
13	木	かたつむり(最終)
14	金	卒業式予行(13:30～) ICT支援員来校
15	土	
16	日	
17	月	通知表渡し(6年児童)
18	火	卒業証書授与式(10:00～)
19	水	
20	木	春分の日
21	金	司書来校
22	土	
23	日	
24	月	修了式 離任式 通知表渡し(1～5年児童)
25	火	年度末休業(～31日)
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

※予定は都合により変更することがあります。